

12/24

# 文化の違いから得た夢



【島袋市長と受賞の喜びを分かち合いました】

昨年12月13日に開催された「第64回沖縄県童話・お話・意見発表大会」において、最優秀賞を受賞したブレイディ 綸君（高江洲中学校2年生）が、関係者と共に市役所を訪れました。ブレイディ君は、3歳から約10年間アメリカで生活し、現在の日本での生活との言葉や文化の違いに苦労しながらも、自身の経験から通訳士になるという夢ができた事を発表。その内容、表現力が高く評価され、見事同賞に輝きました。

12/20

# 新たな友情に芽が咲く



12月20日から23日にかけて、市内の中学2年生（15名）が、友好都市の盛岡市を訪問し、同市の中学2年生と意見交換会やスキー体験などを通して交流を深めました。お別れ会では両市の伝統芸能を披露し合い、新たな友情を育んだ生徒たちは、再開を約束しました。

1/16

# 第19回石川地区幼年サッカー大会



園児の基礎体力の向上と交流を目的に今年19回目を迎えた幼年サッカー大会が石川多目的運動場で行われました。園児たちは、寒空の中元氣いっぱいボールを追いかけ、勝利を目指して駆け回りました。

幼稚園の部  
優勝 大育保育園  
二位 やまびこ幼児園  
三位 ヨゼフ幼稚園  
4歳児の部  
優勝 伊波保育園  
二位 むぎの子保育園  
三位 大育保育園

12/24

# 「樹木医」うるま市に誕生



字赤道で造園業を営む金城修さんが、市内で初となる「樹木医」に認定され、12月24日、関係者と共に島袋市長へ報告に訪れました。「樹木医」とは、各地の貴重木や街路樹などの身近な樹木を保護する専門技術者で、認定された金城さんは、「今後とも、うるま市の緑の普及に貢献したい」と抱負を述べました。

12/19

# 沖縄県優秀技能者表彰



技能労働者の福祉増進及び産業の発展に寄与したとして、沖縄県知事から優秀技能者として表彰された池宮城善朗さん（字西原在）が、12月19日、島袋市長へ受賞報告に訪れました。池宮城さんは「来年は現代の名工を目指し頑張ります」と意気込みを語りました。

1/9

# 1月10日「110番の日」



耳や言葉が不自由な方が、事件や事故などの緊急時に、適切に警察へ連絡できることを目的とした、「FAX模擬110番通報体験」が、健康福祉支援センターうるまで行われました。実際に事件が起きた時を想定し、自身の連絡先や、事件の詳細など、必要な情報を迅速かつ適切にFAXできるように模擬訓練を行いました。

12/4

# 今、直売所がおもしろい



県内直売所の先進施設であるJAファーマーズマーケットいとまん「うまんちゅ市場」と「おんなの駅なかゆくい市場」の視察と、ワークショップを市民協働で実施しました。先進地視察を通じて得られた参考点や感じたことなど、今後の事業計画やコンセプトを作成するにあたって、多様な貴重な意見をいただきました。